

目次

はじめに.....	5
第1章 これからの都市に求められる緑地の役割.....	8
(1) 都市における社会的課題と緑地による課題解決の可能性.....	8
① 急激な人口減少・少子高齢化の進行.....	8
② 自然災害リスクの高まり.....	9
③ 地球環境問題の深刻化.....	10
④ 都市間競争などグローバル化の進展.....	11
(2) 都市の持続可能性を高める緑の多様な機能.....	12
① 環境面・社会面・経済面の持続可能性への貢献.....	12
② 緑の多機能性.....	13
③ 緑の存在価値と利用価値.....	13
(3) 都市の方向性と緑地に求められる貢献.....	14
第2章 これからの都市緑地計画の位置づけ.....	15
(1) 環境ポテンシャル評価.....	16
(2) 地域資産マネジメント.....	17
第3章 都市緑地計画の新たな視点.....	19
(1) グリーンインフラストラクチャーの形成.....	20
(2) 環境負荷の低減とQOL（生活の質）の向上.....	23
(3) 地域が抱える社会問題の解決.....	26
(4) 自然環境構造に基づく都市の再生.....	29
(5) 緑地由来生物資源の地域内循環.....	31
(6) 他分野の専門家との協働.....	33
第4章 これからの都市緑地計画の策定に関する技術手法の事例.....	35
(1) 環境ポテンシャル評価に関する計画技術手法.....	36
① 自然立地的側面からの緑の機能評価と取組方針の提示.....	36
② シミュレーションを用いた緑の機能評価と取組方針の提示.....	40
③ 都市全体の土地利用方針の提示.....	44
④ 広域のランドデザインとの調和.....	48
(2) 地域資産マネジメントに関する計画技術手法.....	51
① 即地的なデータ分析による社会的条件調査.....	51
② 暮らしに貢献する緑の将来像と指標の導入.....	54
③ 多様な主体による公園緑地のマネジメント.....	57
(3) 都市の社会的課題の解決に資する具体的施策.....	64
① 空閑地の戦略的活用.....	64
② 公園緑地のストック再編.....	67
③ 土地の再自然化.....	70
④ 開発行為における緑化の誘導.....	72
⑤ 都市と緑・農の共生.....	76
(4) 進行管理.....	79
① インクリメンタル（漸進的）な計画フレームの採用.....	79

② 定期的な実績把握と公表.....	80
③ 計画進行を管理する審議会等の設置・開催.....	80
④ 評価制度の活用.....	80
第5章 今後の研究・検討課題	85
参考文献.....	86